

# 原子力発電所の運転および建設状況等

平成 16 年 1 月 8 日現在

## 1. 運転または建設中の発電所

設備容量 運転中：13基 計 1128.5万kW 建設中：1基 計 28.0万kW

(県内で運転中の原子炉13基は全て定格熱出力一定運転導入済)

発電所名 項目		日本原子力発電(株) 敦賀発電所		関西電力(株) 美浜発電所			関西電力(株) 大飯発電所				関西電力(株) 高浜発電所				運転中 発電所 合計	核燃料サイクル 開発機構
		1号機	2号機	1号機	2号機	3号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機		高速増殖原型炉 もんじゅ
現 状		運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	運転中	定期検査中	運転中		
平成 15 年度	時間稼働率(%)	78.0	80.4	100.0	77.0	84.5	76.5	100.0	100.0	82.2	100.0	69.3	94.9	81.8	86.5	
	設備利用率(%)	77.9	81.6	102.0	75.8	85.7	76.0	101.3	101.8	83.5	104.4	71.4	98.6	84.2	88.4	
	発電電力量 (億kWh)	18.4	62.5	22.9	25.0	46.7	59.0	78.6	79.3	65.0	56.9	38.9	56.6	48.3	658.1	性能試験中 (事故停止中)
運 開 後 累 計	時間稼働率(%)	68.9	82.6	53.5	62.2	76.0	65.2	72.5	89.0	85.8	67.5	68.2	85.4	85.2	71.1	
	設備利用率(%)	66.0	82.3	50.8	60.4	74.6	64.0	71.4	88.7	85.6	66.0	66.6	85.2	84.8	72.3	
	発電電力量 (億kWh)	697	1,412	501	832	1,464	1,632	1,770	1,105	966	1,393	1,356	1,231	1,202	15,778	

## 2. 運転を終了した発電所

発電所名 項目		核燃料サイクル開発機構
現 状		新型転換炉ふげん (16.5万kW)
稼働期間		廃止措置準備中、定期検査中
稼働期間		S54.3.20 ~ H15.3.29
累 計	時間稼働率	63.8 % (発電停止日時まで)
	設備利用率	62.2 % (発電停止日時まで)
	発電電力量	216 億kWh

(注) 稼働率は平成 15 年 12 月末現在、  
累計は営業運転開始以降。

$$\text{時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

$$\text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

< 本件に関する問い合わせ先 >  
原子力安全対策課 (担当: 宮川)  
(県庁内線)2353 (直通)0776-20-0314  
<http://www.atom.pref.fukui.jp/>

### 3. 各発電所の特記事項

#### (1) 運転中の発電所

敦賀発電所 1号機	<p>H15.12.19 15:28 送電系統への落雷の影響により原子炉自動停止。発電所の各設備、機器について異常のないことを確認後、12.20 6:00 原子炉起動、16:00 発電再開。 [12.19 発表済]</p> <p>B-原子炉再循環ポンプのメカニカルシールで機能低下が認められたため、H15.12.28 20:00 原子炉手動停止。調査の結果、微小な異物が混入しシール面に小さな傷がついたため、シール機能が低下したものと判明。対策として、当該ポンプのメカニカルシールを予備品に取り替えるとともに、念のためA,C号機についても同様に置き換えを実施。H16.1.2 10:00 原子炉起動、1.3 10:00 発電再開。 [12.26, 30 発表済]</p>
敦賀発電所 2号機	<p>H15.12.18 B-電動補助給水ポンプの定例起動検査で、振動が通常よりも大きいことが確認されたため、23:08 当該ポンプを待機除外とし分解点検を実施。その結果、ポンプ羽根車軸受部ブッシュやライナリングの摩耗などを確認。対策として、全てのブッシュとライナリングを予備品に取り替え、運転状態に異常がないことを確認後、12.25 4:04 待機状態に復帰。 [添付資料参照]</p>
美浜発電所 2号機	<p>第21回定期検査 (H15.9.12～12.12) H15.9.12 1:00発電停止。11.16 22:00原子炉起動、23:00臨界。11.17 12:20調整運転開始。12.12 17:30営業運転再開。</p>
大飯発電所 1号機	<p>D-1次冷却材ポンプのNo.3メカニカルシールが機能低下し、シール水が漏れいしている可能性が高いと判断されたため H15.12.5 9:51 原子炉手動停止。点検の結果、シールインサート表面の面荒れ等による抵抗力がシールリングを押さえるばね力よりも大きくなり、シールリングの軸方向の動きが鈍くなったため、No.3メカニカルシールの隙間がわずかに大きくなって、シール機能が低下したと推定。対策として、当該ポンプのシール部を予備品と交換するとともに、全4台の1次冷却材ポンプについて、ばね力の大きい押さえばねに取り替え実施。12.17 20:00 原子炉起動、12.18 11:00 発電再開。 [12.12 発表済]</p>
高浜発電所 3号機	<p>第15回定期検査 (H15.12.18～H16.3月中旬) H15.12.18 1:00発電停止。</p>

#### (2) 建設中・性能試験中の発電所

高速増殖原型炉もんじゅ	<p>H7.12.8 中間熱交換器(C)二次系出口配管からのナトリウム漏えいに伴い、原子炉手動停止。 平成15年度設備点検 (H15.5.6～H16.1月予定)</p>
-------------	--

#### (3) 運転を終了した発電所

新型転換炉ふげん発電所	<p>第18回定期検査 (H15.6.27～H16.3月末)</p>
-------------	------------------------------------